



社会で活躍する先輩からメッセージ & 新制服への想いを込めて

どんな状況でも自分らしく前を向いて頑張れたのは、 東高での3年間があったから

ファッションデザイナー
静岡デザイン専門学校ファッション教員

カルフォ(城内)香奈 [平成11年度卒 35期生]

工学院大学 / 建築学科卒、
University of Arts London Central Saint Martins / Fashion Womens 卒



皆さんは好きなこと、夢中になれることがありますか？

中学校で勉強と部活を主にやってきた私にとって、東高は勉強だけでなく自分と向き合い興味あることや得意なこと、楽しいことさえも100%で頑張れる場所でした。美術や芸術、ファッションに興味を持ち始めた私は大学で建築を学び、その後、ファッションの本場であるロンドンの大学に留学してファッ

ションを学びいろんな文化に触れてきました。英語が得意でなかった私にとって毎日がとても大変でしたが、高校生の頃から憧れていたヴィヴィアンウエストウッドというデザイナーのもとで経験を積むこともでき、価値観が広がり今の自分がいます。それは、「自分に負けるな」という精神で自分を追求してこれたからなのだと思います。

今回、東高の新制服を作るうえでアドバイザーとして関わらせて頂きました。多様性が求められる今、制服のあり方もだいぶ変わってきています。これからの未来を創っていく皆さんが自分に自信を持ち、しなやかにおおらかに個性を伸ばしていける素敵な制服にするために、デザインだけでなく生地や細かいディテールなどにもこだわり検討させて頂きました。新制服と共に、東高で自分の可能性を育てて欲しいと思います。

校歌

詩 谷川俊太郎
曲 林 光

東の空に陽がのぼる
緑の丘に風が光る
新しい今日 自由な今日だ
その今日に学ぶきびしさ
その今日に生きる喜び
あこがれやまぬ心いだいて
歴史をたずね 宇宙に問いかけ
ひとりひとりが明日を拓く
ひたむきに おおらかに
友よ ゆこう
ふるさとの誇りを胸に
われら静岡東高



SHIZUOKA HIGASHI HIGH SCHOOL 2023

ひたむきに、おおらかに。

静岡県立静岡東高等学校



静岡県立静岡東高等学校

〒420-0923
静岡市葵区川合三丁目24番1号
TEL.054-261-6636
FAX.054-263-5970
URL.https://www.shizuoka-east.jp

静岡東高等学校
Webサイト



学校案内図

静岡駅より静鉄バス
瀬名新田行(水梨東高線)約20分
東高前バス停下車



楽しいは ひとつじゃない。

ひたむきに学び、体験し、おおらかに成長する。
静岡東高校は勉学、部活やイベント、様々な活動を通して
一人ひとりにとっての『楽しい』を大切に育てていく場所。
自分らしく目標を目指す環境がここにはあります。
東高で自分自身の可能性を発見し、しなやかにたくましく未来を切り拓こう！
62期生〔62回目の入学生〕として、私達の仲間になりませんか！！

CLUB ACTIVITIES

令和4年度部活動の実績

(令和4年度東海・全国大会以上)

全国大会にも出場するレベルが高い部活が多数！
運動部も文化部も大活躍！
悔いのないよう一生懸命な先輩たちが大勢います！



陸上競技部
東海高校総体3種目
東海新人大会2種目 出場



卓球
中部日本卓球選手権大会
東海選手権 出場



登山部
選抜スポーツクライミング
選手権大会 29位



マンドリン部
全国高校ギター・マンドリン
音楽コンクール優秀賞
泉佐野市長賞



百人一首部
全国高等学校小倉百人一首
かるた選手権大会 出場
全国高等学校総合文化祭東京大会
小倉百人一首かるた部門 準優勝

運動部

- | | | |
|-------------|---------|----------|
| ・男子バレーボール | ・ソフトテニス | ・陸上競技 |
| ・女子バレーボール | ・ハンドボール | ・剣道 |
| ・男子バスケットボール | ・サッカー | ・弓道 |
| ・女子バスケットボール | ・野球 | ・登山 |
| ・男子テニス | ・卓球 | ・応援団リーダー |
| ・女子テニス | ・水泳 | ・新体操 |

文化部

- | | |
|--------|-----------|
| ・報道 | ・煎華道 |
| ・科学 | ・棋道 |
| ・吹奏楽 | ・語学 |
| ・マンドリン | ・ホームメイキング |
| ・美術 | ・百人一首 |
| ・演劇 | ・書道 |

●掲載されているマスク着用写真は、新型コロナウイルス感染症対策を実施している中で撮影されたものです。
この学校案内をご覧いただいている皆さんと同様、現在も感染症対策に学校一丸となり取り組んでいます。

持続可能な
社会を創造する
一人ひとりの能力が
輝く未来へ

夢中にさせる1095日間

Branches
& Leaves

広がる枝葉
になる力

Trunk

丈夫な
幹になる力

Root

根っこを
つくる力

Curriculum

令和6年度入学生が
3年間学習する
予定のカリキュラムです。

1年「33単位」	現代の国語 2	言語文化 3	歴史総合 2	公共 2	数学Ⅰ 3	数学A 2	数学Ⅱ 1	物理基礎 2	化学基礎 2	I 英語 コミュニケーション 3	表現Ⅰ・ 論理 2	体育 2	保健 1	★書道Ⅰ 2	★音楽Ⅰ 2	★美術Ⅰ 2	家庭基礎 2	東陵セミナー 1	LHR 1	専門教養講座 1
2年「33単位」	文系 文学国語 1	論理国語 2	古典探究 3	地理総合 2	★世界史探究 4	数学Ⅱ 3	数学B 2	生物基礎 2	化学基礎 1	II 英語 コミュニケーション 4	表現Ⅱ・ 論理 2	体育 2	保健 1	情報Ⅰ 2	東陵セミナー 1	LHR 1	専門教養講座 1	東陵セミナー 1	LHR 1	専門教養講座 1
理系	論理国語 2	古典探究 2	地理総合 2	地理探究 1	数学Ⅱ 3	数学B 1	数学C 2	★生物 3	★物理 3	化学 3	II 英語 コミュニケーション 3	表現Ⅱ・ 論理 2	体育 2	保健 1	情報Ⅰ 2	東陵セミナー 1	LHR 1	専門教養講座 1	東陵セミナー 1	LHR 1

★の中からそれぞれ1科目選択

静岡東高校は、

オンリーワン・ハイスクールI類 アカデミック・ハイスクール

実施校として静岡県教育委員会から指定を受けています。



静岡東



SDGs

10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられるまちづくりを



12 つくる責任
つかう責任



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

この3つは「SDGs探究学習」を最初に行った57期生が提案した本校の重点目標です

東陵セミナー

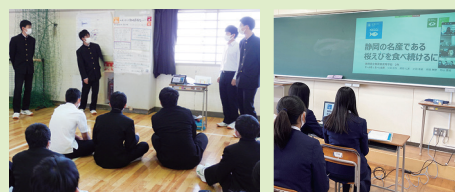
「総合的な探究の時間」(東陵セミナー)では、継続的に静岡県立大学の教授や学生の方々、NPO法人しずおか共育ネットのサポートを受けながら、企業、行政機関との連携により、学びの深化を目指します。

大学との連携

- 希望者を対象に、Summer SDGs Terakoya (静岡県立大学)や理系実験講座(静岡大学)を開催します。
- 市内3大学(静岡大学・静岡県立大学・常葉大学)で「専門教養講座」を半年間受講すると本校の単位として認定されます。
- 国公立大学の教員による学部別の模擬授業を受講し、進路意識を高めます。

交流・ボランティア

内湖高校(台湾)との英語によるオンライン交流や、千代田東小学校での放課後学習支援ボランティアを行います。



各教科の授業

部活動

Events 年間行事

4 April

- ・入学式
- ・1学期始業式
- ・対面式
- ・1年生学習初期指導
- ・面接週間(第1回)
- ・土曜授業開始

5 May

- ・生徒総会
- ・中間テスト

6 June

- ・東陵祭(文化祭)
- ・実力テスト(1、2年)
- ・限界突破Challenge勉強会(3年)*
- ・面接週間(第2回)

7 July

- ・期末テスト
- ・球技大会
- ・野球応援
- ・保育介護実習
- ・1学期終業式
- ・夏季補講(1、2、3年)

8 August

- ・夏季補講(3年)
- ・Summer SDGs Terakoya
- ・理系実験講座
- ・面接週間(第3回)

9 September

- ・2学期始業式
- ・防災訓練
- ・大学模擬授業(1、2年)
- ・遠足
- ・面接週間(第4回)

10 October

- ・体育大会
- ・中間テスト
- ・文化教室
- ・交通教室(2、3年)

11 November

- ・実力テスト(1、2年)
- ・交通教室(1年)
- ・期末テスト(2年)

12 December

- ・期末テスト(1、3年)
- ・修学旅行(2年)
- ・ビブリオバトル*
- ・球技大会(1、2年)
- ・2学期終業式
- ・冬季補講(3年)

1 January

- ・3学期始業式
- ・大学入学共通テスト
- ・ビブリオバトル*
- ・マラソン大会

2 February

- ・「東陵セミナー」発表会
- ・実力テスト(1、2年)
- ・大学受講生報告会
- ・生徒会長選挙
- ・学年末テスト
- ・面接週間(第5回)

3 March

- ・卒業式
- ・合格体験講話
- ・3学期卒業式

※限界突破Challenge勉強会:通い勉強合宿
※ビブリオバトル:書評合戦

3年「33単位」	文系3型 2	文系5型 2	理系 2	論理国語 2	文学国語 2	古典探究 3	★日本史探究 4	★世界史探究 4	選択A 歴史探究① 古典探究② ☆芸術演習③ 古典演習④ 5	選択B 政治・経済① 政治・経済② 政治・経済③ 3	英語 コミュニケーションⅢ 4	表現Ⅲ・ 論理 2	体育 3	東陵セミナー 1	LHR 1
文系3型	2	2	2	2	2	3	4	4	5	3	4	2	3	1	1
文系5型	2	2	2	2	2	3	4	4	5	3	4	2	3	1	1
理系	2	2	2	2	2	3	3	3	4	4	4	2	3	1	1

☆:いずれかの5単位を選択

※文系3型…主に私立大学をはじめ、3教科型で受験できる大学を志望する生徒

※文系5型…主に国公立を志望する生徒

確かな学びが明日の自分を輝かせる

県内屈指の進学実績

毎年、現役生の半数近くが国公立大学に進学しています。
そのうち、県内国公立大学の合格者数は50人を超えます。
難関私立大学にも約100人が合格しています。



令和4年度の実績(58期生の実績)

東高なら狙える! 目指せる!

国公立大学
合格者

合計 **138** 名

卒業生の52.7%

北海道大学(1) 東北大学(1) 名古屋大学(3) 大阪大学(1)
一橋大学(1) 筑波大学(2) 茨城大学(2) 千葉大学(1)
東京学芸大学(2) 東京都立大学(3) 横浜国立大学(1)
横浜市立大学(5) 山梨大学(3) 新潟大学(1) 金沢大学(3)
信州大学(8) 岐阜大学(1) 愛知教育大学(3) 名古屋工業大学(1)
名古屋市立大学(3) 三重大学(1) 京都教育大学(2)
京都府立大学(1) 奈良女子大学(1) 和歌山県立医科大学(1) ほか

県内国公立大学
合格者

合計 **52** 名

卒業生の19.8%

静岡大学(25)
浜松医科大学(1)
静岡県立大学(23)
静岡文化芸術大学(3)

難関私立大学
合格者

合計 **96** 名

卒業生の36.6%

早稲田大学(8) 慶応義塾大学(2)
上智大学(2) 東京理科大学(2)
学習院大学(3) 明治大学(4)
青山学院大学(4) 立教大学(6)
中央大学(18) 法政大学(12)
関西大学(5) 関西学院大学(5)
同志社大学(5) 立命館大学(20)

学年別保護者説明会、 個別相談

PTA総会やHR懇談会のほか、学年ごとの保護者説明会を実施し、各種進路情報を提供したり、個別の相談に応じたりするなど、保護者・生徒が一体となって生徒の進路実現に向かう環境を整えています。

一人ひとりの個性を 大切にした面談指導

本校では、特に生徒との面談指導の充実を図り、年間5回の面談指導週間を設定しています。「学業と人間形成の両面において、生徒一人ひとりを大切に育てる」という教育方針の実現に向けた、具体的な方法の1つです。

学習に適した施設

○全HR教室・選択教室にエアコン完備

○自習室(東陵室:100人収容)にエアコン完備。

平日は7:00から19:00まで、
休日も8:30から16:30まで開放しています。

年度別進学状況

卒業年度		平成30年度 (54期生)	令和元年度 (55期生)	令和2年度 (56期生)	令和3年度 (57期生)	令和4年度 (58期生)
卒業生数		322	321	314	275	262
進学志望者数		321	321	312	273	262
大 学	国 立	73	88	83	69	77
	公 立	47	52	45	54	55
	私 立	149	146	155	113	110
短 期 大 学	国 立	0	0	0	0	0
	公 立	3	3	0	1	0
	私 立	1	5	0	1	0
文科省 所管外	大学校	0	0	0	0	1
	短大校	0	0	0	0	1
専修学校等		7	8	5	9	2
就 職		2	0	1	2	0
就職進学		0	1	0	0	1
家事・家業		0	0	0	0	0
進学準備		40	18	36	24	14
その他		0	0	0	2	2



鈴木 理央
生徒会長
3年 報道部(城内中出身)

東高、最高です。

私にとって東高とは、ハイレベルな挑戦ができる最高の居場所です。自分を磨きたい、何かに挑戦したいと思えば、先生方の手厚く親身なサポートを受けながら様々なことに挑戦することができます。今の自分には難しい挑戦でも、それを乗り越えて、一回り「大きな人間」になれることこそが東高生活の大きな意義だと思います。私自身、生徒会長や部長など様々な挑戦をし、時には苦心もしましたが、日々自分の成長を感じています。勿論、高校生の本分である勉強においても、授業と課題にしっかりと取り組むことで十分な力を身に付けることができます。そして、友人や先輩後輩といった学生ならではの多彩な人間関係を築ける場でもあります。誰にとっても過ごしやすく、居心地の良い居場所を見つけられる学校だと思います。私は自分の居場所があるからこそ、前を向いて、上を目指せるのだと思います。「ここに入学できて良かった!」と思います。

令和5年度在校生



森野 奈々花
静岡県高校生グローバル課題研究ポスターセッション大会
オーディエンス賞1位 2年 百人一首部(東豊田中出身)

挑戦できる環境

私は東高に入学してからの一年間、常に挑戦することを目標に頑張ってきました。特に力を入れていたのは、探究活動です。東高では週に一度、東陵セミナーという授業があり、自分の興味がある分野を選んで集まったメンバーとチームを作って活動します。そこで私は「子ども達を支える子ども食堂はどうあるべきか」というテーマで探究をしてきました。チームのメンバーと様々なことを話し合い、疑問点や問題点を出し合ったり、実際に子ども食堂に行って体験をし、発表ポスター作りを行ってきました。このように積極的に活動してきたことがポスターセッション大会でのオーディエンス賞一位獲得にも繋がったと思います。東高では勉強や部活動だけではなく、探究活動においても自分の関心のあることについて、気の合う仲間と探究することができ、共に高め合っていくことができます。皆さんも東高で充実した日々を送りませんか。

令和5年度在校生



山田 なつみ
大阪大学 法学部 法学科
マンドリン部(安東中出身)

東高の魅力

東陵室などの学習設備の充実を始め、東高にはたくさんの魅力があります。その中でも、明るく勤勉な同級生たちや、頼りになる先生方のいる環境で勉強できるということは東高の大きな魅力です。東高には、部活動にも勉強にも全力で取り組み、毎日努力を重ねている生徒がたくさんいます。私が志望大学合格への厳しい道のりをなんとか歩き切ることができたのは、懸命に努力する友人たちに刺激を受け、互いに励まし合ってきたからこそだと感じています。また、入試対策にあたっては、先生方に大変お世話になりました。私は予備校には通わず、国語や英語の記述問題を先生方に添削していただいていた。どの先生も、細かいところまでとても丁寧に見てくださって、本当に心強かったです。たくさんの素敵な人たちに恵まれて、私の高校生活にはとても充実したものとなりました。この東高で送った高校生活の思い出全てが、私の宝物です。

令和4年度卒業生



望月 皓太
静岡大学 情報学部
情報科学部 サッカー部(清水第七中出身)

全力

東高の良いところは、勉強も部活も学校行事も全てを頑張り、楽しむことができる場所だと思います。東高は、全生徒が部活動に所属し、大会で少しでも良い結果を残せるように、日々意欲的に活動しています。勉強面では常に課題が多く出される中、曲がりなりにも取り組むことで日々の学習習慣を確立することができ、また、三年生になると、まとまった時間だけでなくスキマ時間も活用することでより多くの勉強時間を確保し、自分の進路実現に向けて最大限努力しています。東高には体育祭、文化祭、マラソン大会、球技大会など様々な行事があります。前々から準備をし、本番に向けてクラスメイトと協力し合い活動することはとても達成感を得られます。このように、東高には勉強も部活も学校行事も全てを頑張り、楽しむことができる環境が整っているため、充実した高校生活を送ることができます。

令和4年度卒業生



光村 勇飛
名古屋大学 理学部
男子バスケットボール部(西奈中)

自分に負けるな

東高は、生徒実行目標である「自分に負けるな」という精神を持ち、何事も最後まで諦めずに努力することができます。私は男子バスケットボール部に所属し、仲間と助け合いながら厳しい練習を乗り越え、最後の大会では中部地区準優勝という成績を残すことができました。一、二年生のときは週課題や週テストが多く、それらをこなすことで精一杯でした。それでも、コツコツ続けることで基礎を固められ、なにより継続して勉強する習慣を身につけることができ、そのおかげで大学の受験勉強をスムーズに始めることが出来ました。長期休みの補講も充実しており、自分のやりたい科目を自分の実力にあったレベルで自由に取ることができ、苦手教科・得意教科両方を伸ばすことができました。東陵室では休日でも多くの生徒が自習をしていて、勉強に取り組むことができる最高の環境でした。東高での三年間は勉強や部活だけでなく、人としても成長することができた充実した三年間でした。

令和4年度卒業生



小野田 桃花
早稲田大学 商学部
女子硬式テニス部(大里中出身)

出会いが人を創る

私が東高を選んだ理由は学校見学で参加した文化祭が楽しかったからです。しかし、入学するとコロナ禍の影響で一年の時は中止、二、三年の時は縮小という形での開催になりました。だからといって私の高校生活は決して憂鬱なものとはならず、むしろ有意義なものとして心に残っています。それは東高で出会った人のおかげです。東高の先生方やクラスメイト、部活の仲間は本当に温かい人ばかりです。同じ時間を共有し、互いに励ましあえる人がいることは本当に心強いです。辛い勉強や部活の練習も一人じゃないと思える環境が常にあったおかげで乗り越えることができました。そして乗り越えた先には大きな喜びと達成感があり、さらに自分の成長を感じることができます。学校行事だけじゃない、東高の成長はかけがえのない人との出会いがあることです。ぜひ、東高で素敵な出会いを経験して、何事にも全力で取り組む充実した高校生活を送って下さい。

令和4年度卒業生